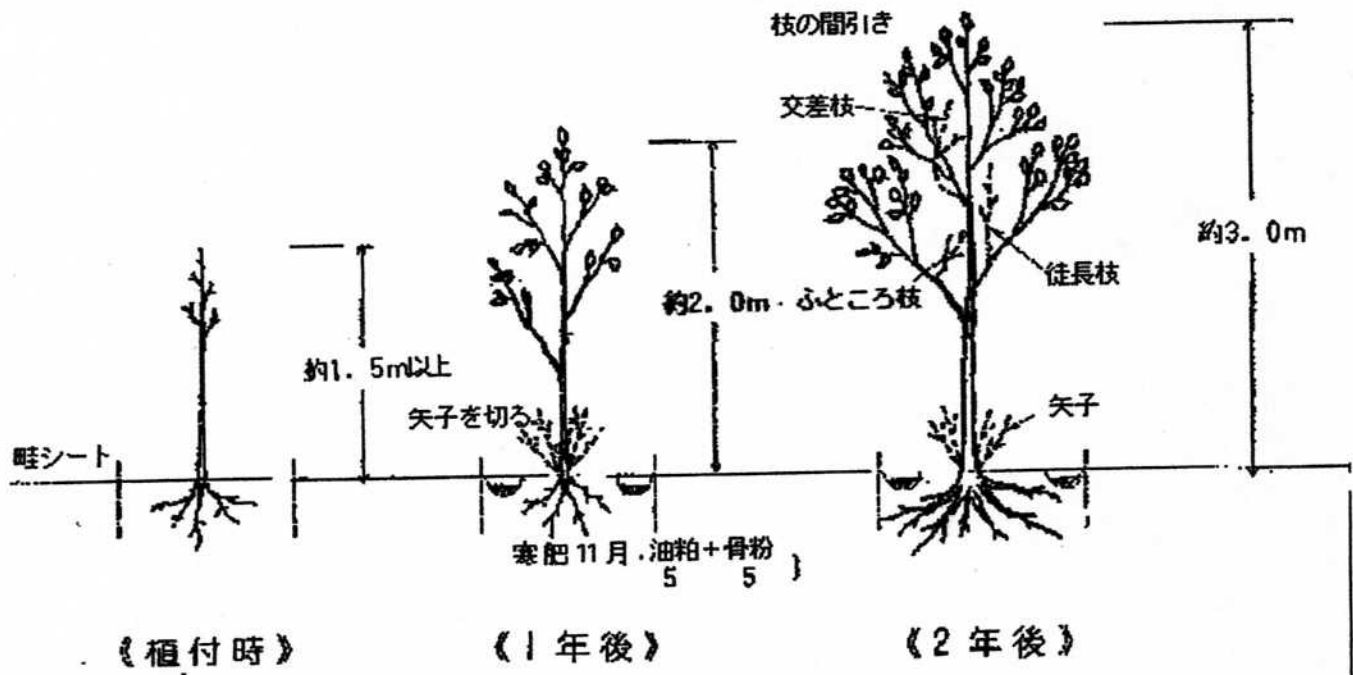


# 桜の管理 (植樹時~2年目)

## 桜の生長と手入れ&年間カレンダー



### ●年間管理カレンダー(配布のパフレットより)

#### 桜の管理

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
水やり	乾燥続きには4~5日に1回				乾燥がひどい時は1日1回							乾燥続きには4~5日に1回
肥料		花後の追肥			追肥							
病害虫の防除		オビカレハ駆除					薬剤散布					
下草刈			除		草							
矢子取り		矢子取り										

注)水やり…夏場の乾燥時での水やりについては、朝方にたっぷり水を与えてください。炎天下の少量の水やりは地温を上昇させ桜の樹勢を弱めます。

肥料…肥料は、ある程度の大きさに育つまで必要ありません。寒肥は、2月に化成肥料1㎡当り約100gを施します。花後と7月にも1㎡当り約30g施すと花つきがよくなります。

病害虫の駆除…葉を食害するオビカレハ(ウメケムシ)は晩春にクモの巣状のテントを張り、昼間は幼虫がその中にかたまっているのを捕殺します。9月ごろ発生するモンクロシャチホコの幼虫は初期にDPE剤などの薬剤を散布して駆除します。

下草刈…植栽場所は雑草が繁茂しており、又、土壌が桜の植栽に適さないことから、市で植栽場所の周囲の土壌を入れ替える基盤整備工事を行なっております。こまめに下草刈を行なわないと再び雑草が侵入し桜の樹勢を弱めます。

矢子取り…植栽した桜は接木です。台木付近から枝(矢子)が発生しますので剪定鋏で切り取ります。主幹をしっかり育てましょう。